

AXIS A4120-E Reader with Keypad

ユーザーマニュアル

AXIS A4120-E Reader with Keypad

設置

設置



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

www.axis.com/products/online-manual/70694#t10181121_ja

AXIS A4120-E Reader with Keypadのインストールビデオ

配線

表に従って、リーダーからドアコントローラーに配線します。

AXIS A4020-E AXIS A4120-E	AXIS A1001	その他のAxis ドアコントローラー
B	A	B
A	B	A
+	12 V	12 V
-	-	-

AXIS A4120-E Reader with Keypad

デバイスを構成する

デバイスを構成する



このデバイスは、すぐに使用できる標準のOSDPリーダーとして機能します。AXIS Camera Station Secure Entryで特定の機能にアクセスし、設定を変更できます。以下に、AXIS Camera Station Secure Entryを使用してデバイスを設定する例を示します。

暗号化通信

OSDPセキュアチャンネル

AXIS Camera Station Secure Entryは、OSDP (Open Supervised Device Protocol) セキュアチャンネルに対応し、コントローラーとAxisリーダー間の回線暗号化を可能にします。

システム全体でOSDPセキュアチャンネルをオンにするには：

1. **[Configuration > Access control > Encrypted communication (設定 > アクセスコントロール > 暗号化通信)]** に移動します。
2. メインの暗号化キーを指定し、**[OK]** をクリックします。メイン暗号化キーを変更するには、 をクリックします。
3. **[OSDP Secure Channel (OSDPセキュアチャンネル)]** をオンにします。このオプションは、メインの暗号化キーを設定した後にのみ使用できます。
4. デフォルトでは、OSDPセキュアチャンネルキーはメイン暗号化キーによって生成されます。OSDPセキュアチャンネルキーを手動で設定するには：
 - 4.1 **[OSDP Secure Channel (OSDPセキュアチャンネル)]** で、 をクリックします。
 - 4.2 **[Use main encryption key to generate OSDP Secure Channel key (メイン暗号化キーを使用してOSDPセキュアチャンネルキーを生成する)]** をクリアします。
 - 4.3 OSDPセキュアチャンネルキーを入力し、**[OK]** をクリックします。

特定のリーダーでOSDPセキュアチャンネルをオンまたはオフにする方法については、**ドアとゾーン**を参照してください。

AXIS A4120-E Reader with Keypad

トラブルシューティング

トラブルシューティング

工場出荷時の設定にリセットする

工場出荷時の設定へのリセットを行うと、すべての設定が工場出荷時の値にリセットされます。



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

www.axis.com/products/online-manual/70694#t10180401_ja

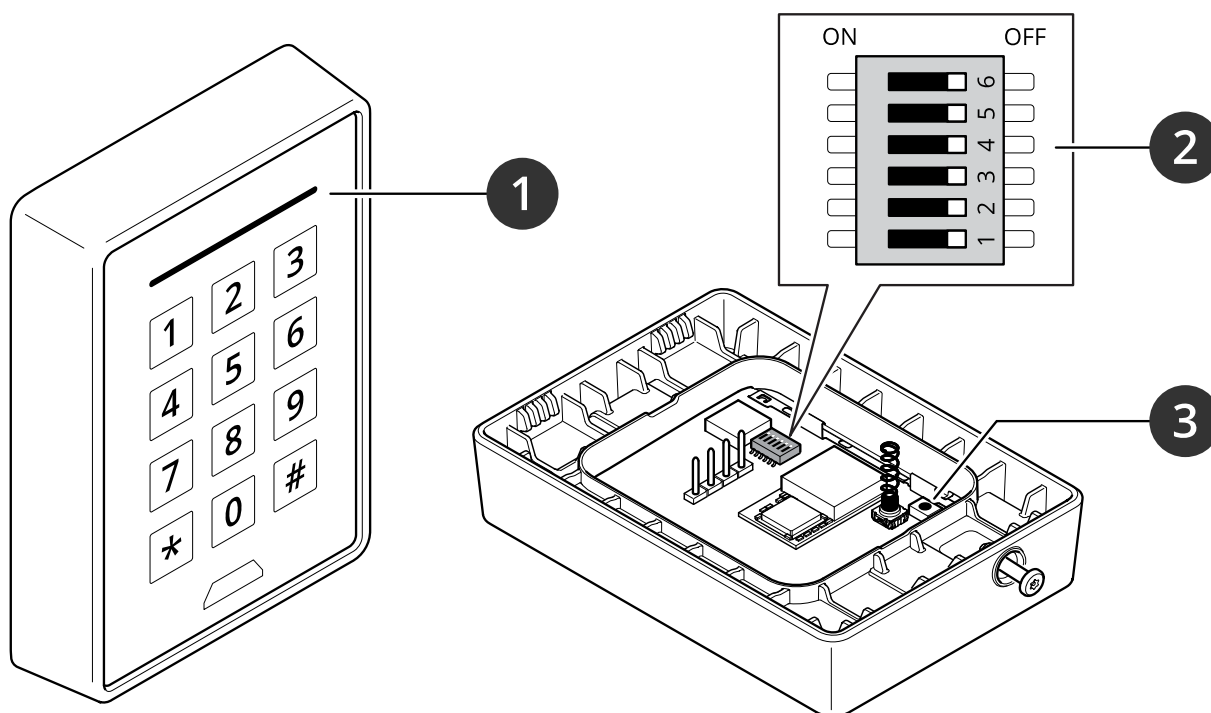
1. バックプレートからデバイスを取り外します。これにより、デバイスが電源から切断されます。
2. バックプレートからコネクタを取り外します。
3. コントロールボタンを押しながら、鋭利でない器具を使用してターミナルブロックをデバイスのピンに接続することで、デバイスが電源に再接続されます。5 ページ製品の概要を参照してください。電源に再接続されると、短いビープ音が鳴ります。これは、コントロールボタンが押されていることを示します。
4. そのままコントロールボタンを数秒間押し続けます。
5. コントロールボタンを離します。再びビープ音が鳴ります。これは、デバイスが工場出荷時の設定にリセットされたことを示します。
6. ターミナルブロックをバックプレートの所定位置に置きます。
7. デバイスをバックプレートに取り付け、ユニットのふたをゆっくりと閉じます。

AXIS A4120-E Reader with Keypad

仕様

仕様

製品の概要



- 1 リーダーインジケーターストラップ
- 2 DIPスイッチ
- 3 コントロールボタン

リーダーインジケーターストラップ

挙動	状態
赤: 点滅	コントローラーの接続を待っています

DIPスイッチ

DIPスイッチ	デフォルト設定	機能
1	Off	OSDPアドレス: Off + Off = 0* Off + On = 1 On + Off = 2 On + On = 3
2	Off	
3	Off	RS485終端、Off = アクティブ
4	Off	視覚障害モード**

AXIS A4120-E Reader with Keypad

仕様

5	Off	キーパッドバックライト、On = 常にオン、Off = OSDPによる制御
6	Off	セキュアモード***
<p>* スイッチ1と2の両方をOffに設定すると、osdp_COMSETコマンドを使用してアドレスを変更できます。 ** 視覚障害モードでは、キーの押下が登録される前に遅延が追加されます。AXIS TA4401点字ラベルがデバイスにインストールされている場合にのみ、視覚障害モードをオンにします。 *** セキュアモードをオンにすると、リーダーは暗号化されていない通信を許可しません。3 ページ暗号化通信を参照してください。</p>		

ボタン

コントロールボタン

コントロールボタンは、以下の用途で使用します。

- ・ 製品を工場出荷時の設定にリセットする。4 ページ工場出荷時の設定にリセットするを参照してください。

ボーレート

デフォルトのボーレートは9,600です。この値を変更するには、osdp_COMSETコマンドを使用します。

